

<目次>令和元年度 主要事業等実施の状況及び事務事業評価結果

【介護サービス事業特別会計】

No.	款	項	目	事務事業名	所管部署名	総合判定	ページ
1	1	1	1	介護サービス事業一般管理業務	地域包括支援係	継続	1
2	1	2	1	訪問看護事業	地域包括支援係	継続	1
3	1	2	1	地域包括支援事業	地域包括支援係	継続	1
4	1	2	1	保健福祉施設管理運営等業務	高齢者支援係	継続	1
5	2	1	1	保健福祉施設整備	高齢者支援係	継続	1
6	3	1	1	介護サービス事業長期債償還元金	高齢者支援係	継続	1
7	3	1	2	介護サービス事業長期債償還利子	高齢者支援係	継続	1

第4表 主要事務事業実施の状況及び事務事業評価結果

No.	事務事業名	決算額 (千円)	財源内訳(千円)			事業内容及び成果
			国道 支出金	その他	一般 財源	
1	介護サービス事業一般管理業務	34,491		11,867	22,624	介護サービス事業の運営に必要となる職員給料等の支給を行った。
2	訪問看護事業	672		668	4	本人や家族の希望により在宅で療養される要支援・要介護者等に対して、主治医の指示に基づき病状や障害の観察や医療措置等の療養上の世話、清拭や身体の清潔保持を行い可能な限り居宅において自立した生活が出来るよう支援を行った。 (第9表訪問看護ステーション運営の概要、1利用状況の表のとおり。)
3	地域包括支援事業	12,889		11,818	1,071	1 地域包括支援センター職員の配置状況 (第11表地域包括支援センター運営の概要 1職員配置状況の表のとおり。) 2 介護予防支援計画の作成状況 (第11表地域包括支援センター運営の概要 2介護予防支援計画の作成状況の表のと おり。) 3 相談業務等の状況 (第11表地域包括支援センター運営の概要 5相談業務等の状況の表のとおり。)
4	保健福祉施設管理運営等業務	5,031			5,031	質の良いサービスの向上を図り快適な環境を保持するため、適切な施設の維持管理を図った。 (消耗品購入、修繕の実施状況) (1)食器購入 408千円 (2)洗面給湯中型サーモスタット取替 713千円 (3)食堂ロビーLED照明等更新 497千円 (4)温水ポンプ取替 757千円 (5)非常用発電機内部漏水修繕 371千円 (6)昇降機機材修繕一式 1,100千円 (7)洗浄機用ポンプモータ修繕他5件 1,076千円
5	保健福祉施設整備	51,011			51,011	質の良いサービスの向上を図り快適な環境を保持するため、適切な施設の維持管理を図った。 (器具整備の実施状況) (1)多床室・個室エアコン購入 19,926千円 (2)空調機器更新 28,160千円 (3)業務用冷凍庫、ガスフライヤー購入780千円 (4)業務用ザムンバ・クションオーブン購入 2,145千円
6	介護サービス事業長期償還元金	48,007			48,007	平成9年度及び平成10年度に建設した介護老人保健施設に係る地方債の償還元金を、償還条件に基づき適正に償還した。
7	介護サービス事業長期償還利子	9,951			9,951	平成9年度及び平成10年度に建設した介護老人保健施設に係る地方債の償還利子を、償還条件に基づき適正に償還した。
合計		162,052		24,353	137,699	

事務事業評価							
1. 必要性	2. 成果	3. 要望	4. 行革の取組			今後の方向性	総合判定
			事務事業の休止・廃止など	コスト縮減など	他事業との統合や民間委託		
高い	変わらない	無	無	無	無	今後も最小限の経費で一般的な管理を行っていく。	継続
高い	変わらない	無	無	無	無	今後も利用者が可能な限り在宅での自立した生活ができるように、訪問看護サービスの提供を継続していくとともに、さらなるサービス向上を目指して、市立病院と連携を図りながら訪問看護体制の充実について検討していく。	継続
高い	変わらない	無	無	無	無	今後も利用者が可能な限り在宅での自立した生活ができるように、介護予防支援計画の作成業務等を継続するとともに、介護に関わる総合的な相談業務を継続していく。	継続
高い	向上した (修繕等により快適な環境の保持に寄与した。)	無	無	無	無	今後も日常的なメンテナンスを適切に行いながら、保健福祉施設の快適な環境の保持を図っていく。	継続
高い	向上した (器具の購入により快適な環境の保持に寄与した。)	無	無	無	無	今後も定期的なメンテナンスを適切に行いながら、各種施設の計画的な整備を継続し、快適な環境の保持を図っていく。	継続
高い	変わらない	無	無	無	無	現状どおり適正に償還していく。	継続
高い	変わらない	無	無	無	無	現状どおり適正に償還していく。	継続

1. 必要性（市が行わなければならぬ理由など）

2. 成果（市民福祉の向上は図られたのかなど）

3. 要望（市民・団体・議会からの要望など）

4. 行財政改革の取組

①事務事業の休止・廃止など

②コスト縮減など

③他の事業との統合や民間委託等

高い・普通・低い

向上した・変わらない・低下した

有・無

有・無

有・無

※総合判定（休止・廃止・終了・拡充・縮小・継続・改善）